

臨床データ利用のお願い

豊田厚生病院では、以下の研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることを希望されない場合など、お問い合わせがありましたら以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

ノットフリー縫合糸を用いた胸腔ドレーン閉鎖法

2. 研究責任者

豊田厚生病院 呼吸器外科 今村 由人

3. 研究の概要

呼吸器外科手術において、胸腔ドレーン抜去時の閉鎖法としては創部を結紮（糸結び）により縫合閉鎖する方法や、フィルム剤を貼付し縫合を行わない方法などがあります。糸結び操作を必要としないノットフリー縫合糸の特性から、ドレーン抜去部を隙間無く閉鎖でき、抜糸が不要であるため他の閉鎖法より有用であると考えられ当科では 2019 年 11 月からノットフリー縫合糸の使用を開始しています。本研究では胸腔ドレーン閉鎖時にノットフリー縫合糸を用いた方の情報をカルテから調査し、抜去時の閉鎖法として適切な方法であるかどうかを明らかにすることを目的としている。

4. 研究の方法

①対象となる患者さん

2019 年 12 月 1 日から 2020 年 11 月 30 日までに呼吸器外科にて手術を行った患者さんを対象とし、ノットフリー縫合糸によるドレーン閉鎖の下記の内容を調査します。（研究期間：承認日～2022 年 5 月 30 日）

②調査項目

電子カルテから下記の情報を調査します。

- ・ドレーン抜去時の創部所見（閉鎖不全の発現頻度）
- ・ドレーン抜去後の有害事象（創部感染や創部離開など）
- ・身体所見（年齢、性別、身長、体重）
- ・CT 所見（表皮から胸膜までの厚さなど）
- ・ドレーン手技（胸腔ドレナージチューブの太さ、縫合糸の太さ、縫合法など）

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：豊田厚生病院 呼吸器外科 今村由人

〒470-0396

豊田市浄水町伊保原 500-1

電話：0565-43-5000（代表）